

## 2021年 年頭所感

株式会社 Mizkan  
代表取締役社長兼 CEO 兼 COO  
吉永 智征

新年あけましておめでとうございます。昨年中は、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスの感染拡大という厳しい環境が続き、人々の購買行動や食生活などの生活様式が大きく変化したと認識しています。このような環境の中で、ミツカングループは生活者へ商品をお届けするという食品メーカーとしての社会的責務を果たすことを第一に考えるとともに、「買う身になってまごころこめて良い品を」の企業理念に基づき、生活者に喜んでいただけるモノやコトをお届けすることに取り組んでまいりました。

コロナ禍の影響により、社会や環境に対する生活者の意識が大きく変わってきており、食生活に対する価値観も変化しています。本年も「ミツカン未来ビジョン宣言」で掲げた「人と社会と地球の健康」、「おいしさと健康の一致」の実現に向けて、生活者のことをよく知り、生活者の興味・関心がわくモノやコトを通じて、生活者とともに新しい価値を創り、伝えていくことに取り組んでまいります。

生活者の行動変化から家庭内食は増加しており、外出の自粛や都市部を中心としたテレワークの定着などに伴い、新たに調理に参加する人・機会は明らかに増えています。共働き世帯の増加、在宅時間の増加を受けて、以前は役割分担されていた家事は、家族がお互いに補い助け合うものになってきており、新しい生活シーンに寄り添った調理シーンの提案は、我々調味料メーカーにとって新たなチャンスだと捉えています。さらに、今後、確実に大きくなっていく即食需要を踏まえた内食、中食、外食の垣根を越えた取り組み提案により、食シーンの拡大にも繋げていきたいと考えております。

また、以前に増して健康に対する意識も高まっています。「ZENB」ブランドの素材そのものおいしさや栄養を大切にす技術を既存事業に活用していくことや、これまで積み重ねてきた健康機能の研究成果と発酵に関わる技術を生かし、食酢や納豆がもつ機能面での価値を高めていくことにも注力してまいります。

食事や調理を通じたコミュニケーションは家族の絆を深める大切な要素のひとつとなっています。コミュニケーションとしての食、食を通じた楽しさを提案していくことで、「新しい家族団らん」を構築し、食生活をより豊かに変えていくことに貢献できるよう努めてまいります。

本年の活動に変わらぬご支援をお願い申し上げますとともに、皆様のご繁栄とご健勝をお祈り申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。